



Title	＜翻訳＞Д．ナツァグドルジ「すべての子供たちよ (ピオネール唱歌)」
Author(s)	Д．ナツァグドルジ; 織田, 幸彦
Citation	モンゴル研究. 2025, 34, p. 45-46
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/103475
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

《翻 訳》

すべての子供たちよ（ピオネール唱歌）

Д. ナツァグドルジ
(訳) 織田 幸彦

みんなみんな 子供たち
紅く飾った 花園で
初のお披露目 開演だ
演舞の祭典 楽しもう、さあ始まるよ！

真っ赤な血潮のその中に
人民革命 行き渡り
清らで澄んだ 心にも
人民教育 すくすくと、さあ始まるよ！

新品 紅いリボンだよ
清風受けて 翻る
新生のびのび 子どもたち
しっかり見詰める 心の眼、さあ始まるよ！

斑色した 小太鼓が
タンタン 鳴るよ 一斉に
一人残らず 子どもたち
愉快に楽しく 踊り出す、さあ始まるよ！

(次頁につづく)

革製ボール 転がして
見事な演奏 相まって
遠く輝く 未来の日
掴む子どもは 私たち、さあ始まるよ！

並んで集合 整列だ
一人残らず 子どもたち
実った学習 めきめきと
英雄革命 脈々と、 さあ始まるよ！

原題 Бүх олон багачууд аа：Пионерын дуу (Д.Нацагдорж) 1925 年

.....

訳者は1957年生まれなので愛国歌で習ったのは「君が代」ぐらいです。昔放送部員だった時、体育祭で行進曲などのレコード音源を本部席で再生しました。行進曲でよく使われていたのが「手のひらを太陽に」。作詞は「アンパンマン」のやなせたかし氏です。♪みんなみんな生きているんだ、ともだちなんだ・・・と歌った少年時代は幸福でした。

選集(1961年刊)の29頁に掲載。「みんな」「子どもたち」「革命」「赤」など愛国歌の定型語を取り入れながらも、視覚的に子供たちの想像力を育む内容になっています。原文は歩調が取れるように、きれいに頭韻が施されています。翻訳は「七五調」にしてみました。

(おだ さちひこ)